

平成 29 年度収支予算

1. 平成 29 年度の予算編成方針

日本山岳会は、この数年、会費収入の減少によって経常的な赤字を計上しているが、その解消のために様々な施策を実行しつつある。平成 28 年度決算期においては、これらの施策の効果が表れつつあり、赤字解消に至るまであと一步のところまできた。

準会員制度の導入にともない予算書上においても、準会員入会金と準会員会費の科目を新設した。平成 29 年度予算の当期経常増減額（経常損益）の見込みは、1,535 千円の赤字予算となっているが、経常損益の帰趨については、会員と準会員の増加による会費収入の増加に依存するところが大きい。

2. 経常収益

会費収入 52,000 千円、入会金収入 4,300 千円のほか、準会員からの会費収入 600 千円、入会金収入 500 千円を見込んでいる。会費収入、入会金収入に関しては、平成 28 年度予算よりも減額しているが、退会者の増加と準会員制度の導入に伴う一時的な通常会員の減少を見込んだためである。

また、事業収益を 13,400 千円、受取補助金等と受取寄付金等として 24,188 千円を見込んでいる。対前年対比で、受取補助金等と受取寄付金等とに増減が見られるが、これは、法人からの寄付金を受取補助金等から受取寄付金等に表示を変更したことによるものである。さらに、その雑収益を加えると、経常収益総額を平成 28 年度予算とほぼ同額の 101,433 千円となる見込みである。

3. 経常費用

(1) 事業費

出版事業の直接費として 13,140 千円、支部事業費に 20,449 千円、上高地山岳研究所の維持費用として 9,210 千円を計上した。出版事業費に関しては、平成 28 年度予算とほぼ同額であるが、会報の発送方法の変更に伴う通信費などの経費削減効果と、郵便料金値上げによる費用増がほぼ拮抗することになった。支部事業費については、全国各支部における独自事業が活発化していることから、本部からの助成金の減額を実施しているものの、支部での募金活動などによって事業費は増加しつつあり、全体としては 2,679 千円の増加に転じた。支部事業費、高尾の森づくりの会の事業費及び家族登山普及事業費などは、ほぼ同額の寄付金や助成金などの収入によって賄われるために経常損益に与える影響は少ない。この結果、事業費は昨年に比べ総額で約 993 千円の減少となる見込みである。

(2) 事業管理費と管理費

事業管理費として 21,800 千円、法人全体に係る管理費として、4,500 千円を見込んでいる。事業管理費の内訳は、3 つの公益事業と共益事業に配分した、職員の給料手当と福利厚生費、及び支払手数料などである。管理費は、主に本部事務所の管理に係る費用であり、経費の節減などにより費用の圧縮を図っている。以上の改善策を実施することによって、当期経常増減額（経常損益）は、1,535 千円の赤字となり、赤字幅は縮小するも黒字化には至らない見込みである。

4. 資金調達及び設備投資の見込み

上高地山岳研究所において、給水設備等の更新として 500 千円の設備投資を見込んでいる。この資金は、長期計画準備金を充てる予定である。

以上は、自己資金によるものであり、借入金の計画はない。

平成29年度予算案（対前年比較）			
平成29年4月1日から30年3月31日まで			単位千円
科 目	平成29年度	平成28年度	増減
	予算	予算	
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	5	5	0
特定資産運用益	20	20	0
受取入会金	4,300	4,500	△ 200
受取会費収入	52,000	52,100	△ 100
受取準会員入会金	500		
受取準会員会費	600		
事業収益	13,040	15,200	△ 2,160
受取補助金等	1,591	17,250	△ 15,659
受取寄付金等	22,597	7,115	15,482
雑収益	6,780	5,003	1,777
経常収益計	101,433	101,193	240
(2) 経常費用	0		0
事業費	98,468	99,461	△ 993
出版事業費	13,140	12,400	740
図書管理事業費	6,000	6,304	△ 304
調査研究事業費	1,630	1,130	500
指導研究事業費	260	260	0
山岳環境保全事業費	240	160	80
支部事業費	20,449	17,770	2,679
高尾の森づくり事業費	2,300	6,900	△ 4,600
ユースクラブ事業費	2,300	2,500	△ 200
海外事業費	200	250	△ 50
海外登山助成金	500	500	0
山岳研究事業費	9,210	8,907	303
ミニ水力発電事業費	190	192	△ 2
家族登山普及事業費	9,425	9,670	△ 245
その他事業費	10,824	10,864	△ 40
事業管理費	21,800	21,654	146
管理費	4,500	4,277	223
経常費用計	102,968	103,738	△ 770
当期経常増減額	△ 1,535	△ 2,545	1,010
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益(110周年寄付など)		15,000	△ 15,000
(2) 経常外費用(110周年記念事業)		24,150	△ 24,150
当期経常外増減額		△ 9,150	9,150
当期一般正味財産増減額	△ 1,535	△ 11,695	10,160

